

## 施設名称

九州大学病院

## 施設において移植可能な臓器



心臓



肝臓



膵臓



腎臓



小腸

## 病院の特徴

- 対象原疾患 非代償性肝硬変、肝細胞がん、急性肝不全、原発性胆汁性胆管炎、原発性硬化性胆管炎、胆道閉鎖症、先天性代謝異常症、バッドキアリ症候群、多発肝嚢胞など（日本肝臓学会対象疾患に準ずる）
- 昨年度の生体移植数 45件
- 移植担当医師（代表医師：吉住 朋晴 教授）
- 移植認定医数 6名、認定レシピエント移植コーディネーター 1名
- 移植実施施設としての特徴：安全で質の高い移植医療を行うために、質の高いチーム力で 新生児から高齢者(年齢制限なし)の幅広い年齢層と疾患を対象に肝臓移植に取り組んでいます。  
これまでに肝臓移植の症例数は1,000例を超え、脳死肝臓移植も100例以上と国内第2位の実績を誇ります。  
困難症例にも積極的に対応しながら、移植後5年生存率は85%以上と良好な成績を維持しています。

待機患者数  
(作成日現在)45人  
(成人44人 小児1人)Status II MELD 25点以上6人  
MELD19点以上14人死体移植実施数  
(過去3年間)10件 (2022年)  
うち肝腎同時移植2件  
14件 (2023年)  
うち肝腎同時移植2件  
12件 (2024年)  
うち肝腎同時移植1件

## お問い合わせ先

九州大学病院  
消化器・総合外科  
(担当) 吉住 朋晴  
電話：092-642-5466  
診療科HP：<https://surg2.kyushu-u.ac.jp>